

## 公社) 日本山岳会栃木支部 2024年6月マスターズクラブ山行報告書

- 1 期日：2024年6月19日(水)
- 2 場所：方塞山、横根山(鹿沼市)
- 3 コース：① しっかり班：前日光ハイランドロッジ - 方塞山 - 横根山  
- 井戸湿原 - 象の鼻 - 前日光ハイランドロッジ  
② ゆるやか班：前日光ハイランドロッジ - 横根山 合流
- 4 参加者：① しっかり班：菱田克彦、大島健一、鈴木清一(ゲスト)  
② ゆるやか班：牛窪光政、長百合子、
- 5 行動概要

今回も4月に続いて、参加者の力量に合わせ、2班に分けた。出発時間をずらし、横根山山頂で落ち合い、その後一緒に行動した。

しっかり班は、大島車で、前日光ハイランドロッジ(標高約1300m)に車を置いて、9:00出発。前日光牧場内の舗装路を少し歩いてから、山道に入るが、牧場の柵に沿った道だ。

前日とはうって変わって、雲ひとつない青空だが、木々の葉が強い日差しを和らげてくれて、吹く風が気持ち良かった。この時期、ツツジやズミの花が終わっているが、エゾハルゼミの鳴く声すごい。

9:50、方塞山(1388m)山頂に到着。山頂は、なだらかで、しかも鉄塔があり、風情に欠ける。南側は牧場なので眺望が得られ、天気が良いので、富士山を見ることができた。計画では、往復で40分ほどの三枚石まで行くことにしていたが、そこまで行くと、ゆるやか班との合流に遅れるので、戻ることにした。

合流予定の11:00ギリギリに横根山(1372.9m)山頂に到着。ゆるやか班は先着していた。ここは、ツツジの群落の中で、眺望がない。

11:15、井戸湿原方向に進み、湿原手前の四阿、ベンチのあるところで、昼食をとった(11:35~12:10)。シカの食害を避けるための柵を通過して、湿原エリアに入り、五段の滝へ向かった。五段の滝は、見ようによっては、三段にも七段にも見え、どこをどう数えて五段なのか分からなかった。花は少ないが、タツナミソウ、モミジカラマツなどが見られた。



13:25、象の鼻（1368m）に到着。展望台があるが、雲が増え、遠くの見通しはあまり良  
くなく、皇海山などがシルエット状に見えるだけだった。展望台直下の牧場の柵の中に、100  
頭近いシカの群れがいて、のんびりと草を食べていた。鹿避けの柵の外もあまり食害がない  
ようだったのは、牧草を食べているからなのだろうか。ここからは、牧場内の道を下って、  
14:15、出発点の前日光ハイランドロッジ（休業日）に戻った。

平地での真夏のような暑さを避けるのに、絶好の場所であり、花の時期でないこと、平日  
であることから、出会った人は十数人と静かな山であった。

（菱田 記）

